

学生ボランティアの活動について

平成 23 年度全国学生献血推進実行委員長 角田藍美

1. 札幌学生献血推進協議会について
2. 全国学生献血推進実行委員会について
3. 全国の学生ボランティア活動の紹介

1. 札幌学生献血推進協議会について

<組織構成>

- ・札幌市内学生 44 名（市内 9 つの大学、専門学校生による）

<活動内容>

週一回の北海道血液センターで以下の内容について検討。

- ・年 2 回の街頭献血キャンペーンの企画
 - サマー献血キャンペーン(7 月)
 - クリスマス献血キャンペーン(12 月)
- ・大学やその他施設での献血呼びかけ
- ・他学生団体イベントでの献血知識 PR
 - 学生交流会、合同説明会、合同学祭など
- ・北海道ブロック会議（8 月、2 月、5 月）
- ・全国学生献血推進実行委員会
- ・Twitter や mixi、ホームページでのキャンペーン告知、献血知識の普及活動



●サマー献血キャンペーン

街頭や大型ショッピングセンターの前で献血の呼びかけ、協力者への接遇を学生主体で行う。毎年 7 月の 1、2 日間に北海道ブロックの学生ボランティア 5 団体が統一で開催。その際に若者を呼び込むための企画・広報も学生主体行う。

平成 23 年度：協力者へのネイルアート実施、一人暮らしの若者向けの処遇品、学

生が親しみやすいポップを作成して宣伝

⇒協力者 264 名のうち 51%が若年層という結果

●Twitter

札幌学生献血推進協議会のアカウントを今年度 5 月に作成。キャンペーン告知や「献血講座」という献血についての豆知識を発信。2011 年 10 月現在でフォロワー1975 名に対し、フォロワー1127 名と高いフォロワー返し率。今後若者への献血推進の広報媒体としてさらに活用していきたい。

2. 全国学生献血推進実行委員会について

□全国学生献血推進実行委員会とは??

<組織>

日本赤十字社 ← 献血協力ボランティア団体 (全国学生献血推進委員会・ライオンズクラブ・天理教など…)

<組織体系>

全国学生献血推進実行委員会

⇒全国 7 ブロックに分けられ、ブロックの学生ボランティア代表者数名で構成されている

・北海道ブロック	・宮城ブロック	・東京ブロック	・愛知ブロック
・大阪ブロック	・岡山ブロック	・福岡ブロック	

平成 2 3 年度全国学生献血推進所属団体合計 ⇒289 団体

所属人数合計 ⇒4, 973 名

<委員会を設置する目的>

学生相互の意見交換及び主に若年層に対して献血推進及び献血思想の普及に寄付することを目的とする。

<活動>

年 3 回(5, 8, 3 月)の定例会議で以下について検討。

1. ブロック間の意見交換及び評議と全国の献血推進計画
2. 他の献血推進団体との連携協力活動
3. 委員会の目的達成に必要な活動
4. 全国学生統一クリスマス献血キャンペーンの企画立案

<全国学生統一クリスマス献血キャンペーン>

毎年12月に開催。全国学生献血推進実行委員会にて各ブロック代表学生が熱い議論を交わし、ポスターや処遇品、統一企画を決定。全国の学生が一つの目標に向かいキャンペーンの成功に努める、学生ボランティアのメインイベント。

*参考：学生が作成した今年度デザイン(左：ポスター/右：処遇品のブランケット)



3. 全国の学生ボランティア活動の紹介

□全国のサマーキャンペーン・クリスマスキャンペーン・その他の活動紹介

北海道ブロック：献血者にネイルアートを実施

宮城ブロック：献血協力100%達成プロジェクト（目標人数を100%として、現在何%に達しているかを資材にハート型に色や飾りをつけ、現在の献血協力数を分かりやすく表記）

愛知ブロック：協力者にクリスマスツリーが描かれた模造紙に装飾してもらう

岡山ブロック：他県のイベント視察のために他県キャンペーンに参加

岩手：手作りクリスマスカード配布

茨城：大学生によるアカペラ演奏

静岡：市販のチョコレートすくい取り

滋賀：ハンドベル演奏

大阪：献血者に大阪芸術大学の学生の協力のもと似顔絵をプレゼント

岡山：けんけつちゃん、桃太郎、猿、鳥、犬の気ぐるみで呼びかけ、シャンメリー配布

山口：くじ引きを実施。当たりは可愛い靴下、はずれはキャンディーをプレゼント

福岡：大学生のコーラス部による演奏、手作りメッセージカード

沖縄：ステージでダンス、ジャグリング、エイサーのパフォーマンス